



佐藤 広幸 議員

デジタルファーストプロジェクトの進捗状況は

来年度から更なる取り組みを行う



町民へデジタルの利便さを届けるため日々取り組む

【質問】 第7次舟形町総合発展計画にデジタルファーストプロジェクトが記載されています。このプロジェクトを推進するため令和2年度より総務課内にデジタルファースト推進室を設置しソサエティ5.0を実現すべく取り組んでいる最中と認識しています。日本ではソサエティ5.0と唱し、サイバースペース（仮想）とフィジカル

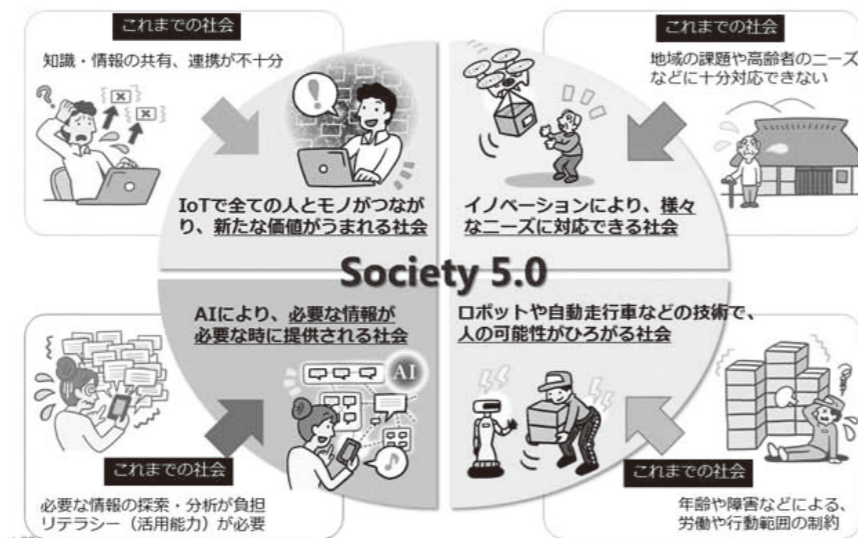
空間（現実）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立するとしています。ソサエティ5.0を実現しようとしているのか町長に質問いたします。

な対応をすべきか、総務省を訪問し、情報通信振興課及び地域政策課の職員から直接話を伺いました。そして、ソサエティ5.0を自治体に合った形で進めていくため、第7次総合発展計画にデジタルファーストプロジェクトを掲げ、総務課内にデジタルファースト推進室を設置し、総務省から示された「自治体DX推進計画」や「デジタル田園都市国家構想」さらには、県の「Yamagata 幸せデジタル化構想」に基づく施策にも情報共有しながら「舟形町デジタル化推進計画」を策定し遅れることなく取り組んでいます。

【町長】 ソサエティ5.0は、国が目指すべき未来社会の姿として提唱したものです。具体的にどのような

【質問】 デジタル化の推進を町民が実感出来るものになっているか。

【町長】 デジタルファースト推進室が設置されてまだ2年です。まだまだデジタル化を実感できるようには至っていないと思



デジタル化で人手不足を解消する

います。しかし、町の人口が減少し少数社会になった時にマンパワーを補うためのデジタル化が必要で、子供たちの未来が恩恵を受けられるよう来年度から更なる取り組みを行う予定です。

一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する、議員の重要な活動です。（本会議での持ち時間は一人40分）

佐藤 広幸 議員 11ページ

★1 デジタルファーストプロジェクトの進捗状況は



小国 浩文 議員 12ページ

★1 デマンドタクシーサービスの充実を
★2 3回目のワクチン接種は



齋藤 好彦 議員 13ページ

★1 全世代への社会保障の取り組み策は
2 窓口サービス業務の改革を



荒澤 広光 議員 14ページ

★1 大雪を振り返り、次年度への課題は



叶内 昌樹 議員 15ページ

★1 町民の移動困難者体制は万全か



伊藤 欽一 議員 16ページ

★1 町の観光戦略は



奥山 謙三 議員 17ページ

★1 ジェンダー平等実現の取組は



一般質問に7人が登壇

町政を問う

（一般質問 掲載要綱）
● 一般質問本文への掲載件数は、2件以内で3件目はタイトルのみ掲載。
● 本文の字数は、質問300字以内、答弁は500字以内のため、内容を要約して掲載。
★ マークのついた内容を一般質問本文へ掲載。